

白幡地区避難訓練

9月2日、白幡地区の住民が津波避難訓練を実施しました。午前10時に消防車のサイレンを合図に訓練が開始され、白幡区民約240人が徒歩、自転車等で旧白幡児童保健院体育館へ避難しました。白幡地区の避難場所は鳴浜小学校ですが、同地区からは海に向かうことになるため、旧保健院の体育館を避難先に設定して訓練を実施。避難完了後、消防防災課から防災対策、社会福祉課から災害時の要援護者の避難計画等について話があり、地区の住民は真剣に話を聞いていました。

河島区長は、「これからも訓練を続けたい。今後、炊き出しなども行っていきたい」と話していました。



▲防災対策について
真剣に話を聴く参加者



▲雨の中、自宅から徒歩で
避難する参加者

蓮沼小学校防災訓練

9月6日、蓮沼小学校児童とその保護者約50人が参加しての防災訓練が、同小学校で行われました。マグニチュード8の地震による津波が発生したと想定し、迅速に行動できるように避難訓練を実施。避難訓練後、地震体験車・煙体験ハウス・水消火器を保護者を交えて体験。また、備蓄倉庫の説明を聞いたり昨年の津波発生当時のビデオを見るなど、防災対策の大切さを再認識しました。



▲地震体験車を体験

小・幼・保、合同避難訓練(鳴浜)

鳴浜小学校と鳴浜幼稚園・保育所合同の避難訓練が9月3日、鳴浜小学校で行われました。

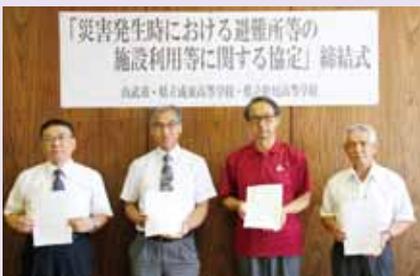
普段は、小さくたたまれた状態、災害時広げるとヘルメットになる「タタメット」が市内の小学校、幼稚園、保育所に配布され、それを今回使用して訓練を実施。地震発生放送で校庭に集合した後、津波を想定し、同小学校校舎3階へ避難しました。避難訓練後、保護者へ児童を引き渡す引き渡し訓練が行われました。



▲避難を開始する児童

今月号からボクが
ガンバリます

災害時の協定を締結



▲成東高校、松尾高校との「避難所等の
施設利用等に関する協定」締結時

◆津波避難ビル協定

市は、1月に有料老人ホームエクセルシオール山武(本須賀)、8月にはシーサイドホテル九十九里(本須賀)と津波避難ビル協定を締結しました。いざという時に遠くへ避難する余裕がない場合など、一時的な避難場所として利用いただけます。

◆避難施設利用協定

市は、避難場所として指定されている成東高校と松尾高校の2校と、災害時に避難所として迅速に利用できるよう、「避難所等の施設利用等に関する協定」を締結。今回の協定で高校内の施設の利用計画を具体的に決めました。(8月31日)

カメラマンSUNくんが
撮る!

写

真

館



市を巡って見つけたホットな話題を
カメラで追ってみました。

Camera Report

カメラリポート



▲3人相手の指導対局(写真左 大瀧さん、右 鈴木八段)

奨励会入会試験に合格 プロ棋士を目指して

成東東中学校2年生の大瀧莉央さんは、8月20日から22日の3日間、東京の将棋会館で行われた奨励会入会試験に見事合格しました。

将棋のプロ棋士になるには、将棋のプロ育成機関である奨励会に入会し、四段まで昇段していかなければなりません。(四段以上の人をプロ棋士といいます)大瀧さんは、まず六級から始まり、プロとして認められる四段を目指しての第一歩を踏み出しました。アマチュアトップクラスか、それに近い力がある人のみが入会し、しのぎを削る奨励会。奨励会には年齢制限があり、満23歳の誕生日までに初段、満26歳の誕生日までに四段に昇格できなければ退会処分となり、四段になれるのは、およそ

入会者全体の2割ほどの厳しい世界です。

小学校1年生から将棋を始め小学校3年生で、お父さんを負かした大瀧さん。成東東中学校で、将棋同好会を立ち上げ、2年生2人、1年生3人の5人で頑張っています。

目標について聞くと大瀧さんは、「どんな時でも自分の将棋を指せる棋士になること。自分より強い人から学んでいきたい。将棋は、終わりがないので満足したら終わりだと思う。もっと上を目指してがんばります」と話します。

8月25、26日、鈴木大介八段を招いての将棋連盟成東支部主催将棋大会が、成東中央公民館で行われ、鈴木八段から大瀧さんへ「努力を怠らず、競争に勝ち進んでいかなければならない。将棋は、メンタルな部分も大きいので常に平常心、集中力をきらさないようにしなければならない」とアドバイスがありました。

種目	順位	種目	順位
陸上競技	男子 4	相撲	2
	女子 3	柔道	2
ソフトテニス	男子 1	剣道	2
	女子 1	ソフトボール	男子 3
男子 3	女子 2		
バレーボール	男子 1	クレー射撃	5
	女子 1	ゴルフ	1
バスケットボール	男子 1	弓道	2
	女子 2	サッカー	5
卓球	男子 2	テニス	3
	女子 3	ゲートボール	2
バドミントン	男子 4	グラウンドゴルフ	4
	女子 3	総合順位	2
野球	5		

第63回山武郡市民体育大会 熱い戦いで今年も準優勝!



山武郡市民体育大会が行われ、各市町代表チームが熱戦を繰り広げました。

山武市は、ソフトテニスで男女共に優勝を果たし、男子が見事5連覇を成し遂げるなど、各種目で健闘

し、昨年に引き続き総合準優勝に輝きました。

社会奉仕活動



蓮沼ライフセービングチームによる清掃活動が今年も行われました。海水浴場の監視活動期間中、合間に活動拠点の周辺をメンバーできれいにしコミュニケーションを図りました。

通学合宿inまつお



自立心や社会性、協調性を伸ばし、「生きる力」を育もうと、市内の施設から学校に通う通学合宿が行われました。松尾小、豊岡小、大平小学校の4年生から6年生の児童29人が参加しました。(9月6日~8日)

社会を明るくする運動



犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうと、社会を明るくする運動が、保護司会と更生保護女性会が中心となりJR成東駅で行われました。(7月2日)